

## 情報公開文書

2024年 2月25日 Ver1.0

2025年 2月 6日 Ver1.1

### 1. 研究の名称

大腸癌根治術後の異時性再発巣切除を施行した症例における再々発形式の考察

### 2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

### 3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

#### 1) 研究代表機関 研究責任者：

京都大学医学部附属病院消化管外科 助教 岡村亮輔

#### 2) 共同研究機関 研究責任者：

宇治徳洲会病院消化器外科 部長 長山聡

京都医療センター外科 医長 水野礼

神戸市立医療センター中央市民病院外科・移植外科 医長 大嶋野歩

神戸市立医療センター西市民病院消化器外科 医長 本間周作

神戸市立西神戸医療センター外科・消化器外科 医長 山本高正

滋賀県立総合病院外科 副部長 佐々木勉

### 4. 研究の目的・意義

大腸癌術後再発に対し手術を施行した患者さんの再々発形式を明らかにし、至適なサーベイランス戦略を考察することにより、大腸癌患者さんの予後を改善させることを目的としています。

### 5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2027年3月31日まで

### 6. 対象となる試料・情報の取得期間

2005年1月1日から2020年12月31日までに京都大学医学部附属病院消化管外科で大腸癌に対し根治手術を受け、再発を来し再度根治切除を受けた患者さんの、2024年9月30日までの診療情報が対象となります。

### 7. 試料・情報の利用目的・利用方法

カルテに保存されているデータを後方視的に収集します。データはID化して扱い、患者さんの個人情報を公開することはありません。

8. 利用または提供する試料・情報の項目  
利用する情報はカルテに保存されているデータ（年齢、性別、疾患名、進行度、手術の術式、手術前後の治療、手術の成績、再発日、最終生存確認日など）です。
9. 利用または提供を開始する予定日  
研究機関の長の実施許可日から
10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名  
宇治徳洲会病院消化器外科 部長 長山聡  
京都医療センター外科 医長 水野礼  
神戸市立医療センター中央市民病院外科・移植外科 医長 大嶋野歩  
神戸市立医療センター西市民病院消化器外科 医長 本間周作  
神戸市立西神戸医療センター外科・消化器外科 医長 山本高正  
滋賀県立総合病院外科 副部長 佐々木勉
11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称  
京都大学医学部附属病院消化管外科 助教 岡村亮輔
12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法  
ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。
13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法  
他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。
14. 研究資金・利益相反  
この研究は科学研究費助成事業を資金源とし、利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント」に従い「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

15. 研究対象者等からの相談への対応

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院消化管外科医局

藤田 覇留久 岡村 亮輔

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

TEL : 075-366-7595

2) 京都大学の相談窓口

京都大学医学部附属病院臨床研究相談窓口

TEL : 075-751-4748

E-mail : [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)